

問1 19世紀後半、徳川慶喜が政権を返上した後の政治状況を説明した記録において、倒幕派が「王政復古の号令」を強行した背景にある目的として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 藩閥政治を批判する自由民権運動を抑え込み、天皇に絶対的な権限を持たせる憲法を制定するため | 2. 欧米列強との不平等条約を改正するため、近代的な法典を整備していることを諸外国に示すため | 3. 徳川氏の影響力を完全に排除し、旧幕府勢力が参加できない形で天皇中心の新政府を樹立するため | 4. 全国の武士が持つ特権を奪い、四民平等の社会を実現して国民皆兵の基盤を作るため |
|---|--|---|---|

問2 農産物の付加価値を高める取り組みの一つに、生産者が消費者に直接農産物を届ける「産地直送」があります。この流通形態が持つ、差別化における役割としてふさわしい説明はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。 | 2. 品質の良し悪しに関わらず、すべての農産物を同一の規格として扱い、箱詰め作業時間を短縮する。 | 3. 農作業のすべてを機械ではなく手作業のみで行うことを条件に、政府からの多額の補助金を受け取る。 | 4. 国内の需要を無視して海外市場への輸出を優先し、希少価値を利用して国内価格を大幅に引き上げる。 |
|---|--|---|---|

問3 1940年に日本、ドイツ、イタリアの間で日独伊三国同盟が締結されたことによる、当時の国際関係への影響として最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---------------------------------------|
| 1. 昭和恐慌による経済的混乱を解決するため、欧米諸国との経済協力関係を強化した。 | 2. 第一次世界大戦後の平和体制を維持するため、国際連盟の権限を強化する役割を果たした。 | 3. 日本とアメリカ、イギリスなどの欧米諸国との対立が決定的なものとなり、対立構造が明確になった。 | 4. シベリア出兵の失敗を受け、ソ連との国交を回復させるきっかけとなった。 |
|---|--|---|---------------------------------------|

問4 平安時代初期に坂上田村麻呂が征夷大將軍に任命され、東北地方へ派遣された歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 律令国家の支配領域を北へ拡大するため、東北地方の蝦夷を服従させようとした。 | 2. 平泉を拠点に独自の文化を築いていた奥州藤原氏に対し、年貢の納入を求めて軍事的な圧力をかけた。 | 3. 関東で自立した政権を樹立しようとした平将門の勢力を鎮圧するため、大規模な軍を派遣した。 | 4. 武士の台頭により弱体化した朝廷の権威を回復するため、源頼朝を征夷大將軍に任命して地方を統治させた。 |
|--|---|--|--|

問5 秋田県大湯村の農業統計を全国平均と比較すると、農家一戸あたりの耕地面積が十数倍に達しており、それに伴い一戸あたりの農業産出額も非常に高い数値を示しています。このように、大湯村で大規模な機械化農業が可能となった背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 都市近郊に位置することを活かし、ビニールハウスを用いた野菜の生産に特化したため。 | 2. 山間部の傾斜地を整備し、果樹栽培を中心に少人数で効率的な作業を行ったため。 | 3. 伝統的な零細経営を維持しながら、複数の農家が共同で一つの土地を耕作したため。 | 4. 湖を干拓して造成された広大で平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。 |
|---|--|---|---|

問6 国際連合などの加盟国が、あらかじめ約束したルールに違反して侵略を行った国に対し、共同で経済的な制限をかけたり軍事的な措置をとったりすることで、国際社会全体の平和と安全を維持しようとする仕組みを何といいますか。 (2022年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|----------|
| 1. 集団安全保障 | 2. 人間の安全保障 | 3. 集団的自衛権 | 4. 集団制裁権 |
|-----------|------------|-----------|----------|

問7 645年、中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏をたおしたことをきっかけに始まった政治改革では、どのような国家体制を目指したか。最も適切なものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. 武士が政治の実権を握る封建的な仕組み | 2. 外国の王をトップに据えた国際的な統治 | 3. 天皇を中心とした中央集権的な国づくり | 4. 有力な豪族による合議制に基づいた政治 |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|

問8 明治時代の文化において、西洋画（洋画）の発展に寄与した黒田清輝の活動や特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|--|---|
| 1. 江戸時代からの浮世絵の技法を継承し、新しい様式の風景画を確立した | 2. 岡倉天心とともに日本美術院を創設し、日本画の近代化に努めた | 3. フランス留学で得た技法を活かし、明るい色彩で「湖畔」などの作品を残した | 4. フェノロサの指導を受け、伝統的な日本画に西洋の陰影法を取り入れた「悲母観音」を描いた |
|-------------------------------------|----------------------------------|--|---|

問9 日本の領土の範囲について説明した文のうち、択捉島に関連する正しい記述を選択してください。 (2017年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|--|
| 1. サンゴ礁に囲まれた無人島であり、日本の領土の最南端である。 | 2. 沖縄県の八重山列島に属し、日本の領土の最西端である。 | 3. 小笠原諸島の一部であり、日本の領土の最東端である。 | 4. 北海道の北東に位置する北方領土の一つであり、日本の領土の最北端である。 |
|----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|--|

問10 環境負荷を減らすための取り組みのうち、プラスチック製のストローの使用を抑えることで「廃棄物の発生そのものを抑制する」とことと、使用済みのペットボトルを分別回収して「新たな製品の原料として再利用する」ことを指す用語の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------|---------------------|----------------------|---------------------|
| 1. 前者がリサイクル、後者がリユース | 2. 前者がリデュース、後者がリユース | 3. 前者がリデュース、後者がリサイクル | 4. 前者がリユース、後者がリデュース |
|---------------------|---------------------|----------------------|---------------------|

問11 市場経済において、不況時に商品に対する需要が供給を下回り、物価が継続的に下落していく現象を何といいますか。 (2023年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|-------|--------------|------------|
| 1. インフレーション | 2. 円高 | 3. スタグフレーション | 4. デフレーション |
|-------------|-------|--------------|------------|

問12 1869年に実施された、土地と人民を天皇に返上させた政策（版籍奉還）が行われた後の状況として、正しい説明はどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|--|
| 1. 藩が完全に廃止されて県が置かれ、中央から府知事や県令が派遣された。 | 2. 旧藩主が新たに「知藩事」に任命され、引き続きその土地の統治にあたった。 | 3. 土地の所有者に地券が交付され、地価の3%を現金で納税する義務が生じた。 | 4. 武士の特権がすべて廃止され、軍隊への入隊を義務付ける徴兵令が同時に施行された。 |
|--------------------------------------|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 徳川氏の影響力を完全に排除し、旧幕府勢力が参加できない形で天皇中心の新政府を樹立するため	大政奉還後、徳川慶喜は依然として強力な勢力を維持しており、新政府においても諸侯会議の議長のような立場で実権を握ろうとしていました。岩倉具視や西郷隆盛ら倒幕派は、武力行使も辞さない構えでこの宣言を出し、幕府の廃止と慶喜の辞官納地（官職を辞し、領地を返上すること）を決定しました。これは、旧幕府側の政治参加を拒み、完全に新しい権力構造を作るためのクーデター的な側面を持っていました。
問2	答え 1 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。	産地直送（産直）は、新鮮な農産物を消費者に素早く届けるだけでなく、生産者と消費者が直接つながることで栽培のこだわりや安全性を直接アピールできる利点があります。これにより、単なる「食品」としてだけでなく「誰が作ったかという情報」を付加価値として提供でき、輸入農産物との明確な違い（差別化）を生み出すことができます。
問3	答え 3 日本とアメリカ、イギリスなどの欧米諸国との対立が決定的なものとなり、対立構造が明確になった。	この同盟によって日本は、ドイツ・イタリアとともに「枢軸国」側の陣営に加わりました。これにより、アジアでの勢力拡大を警戒するアメリカや、ヨーロッパでドイツと交戦中だったイギリスとの緊張関係が極限まで高まり、後の太平洋戦争へとつながる外交的孤立を深める結果となりました。
問4	答え 1 律令国家の支配領域を北へ拡大するため、東北地方の蝦夷を服従させようとした。	平安時代初期の律令国家は、中央政府の支配が及んでいなかった東北地方の蝦夷と呼ばれた人々を服従させ、国の支配領域を広げる政策を推進していました。桓武天皇によって征夷大將軍に任じられた坂上田村麻呂は、胆沢城を築くなどして東北地方における律令支配の拠点確立しました。平将門や源頼朝の活動は、その後の武士の台頭期における出来事であり、時代背景が異なります。
問5	答え 4 湖を干拓して造成された広大で平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。	大潟村は干拓地であり、もともと水底だった場所を陸地にしたため、非常に平坦で広大な農地が確保できました。この土地条件を最大限に活用するため、最初から大型機械の導入を前提とした計画的な入植が行われました。その結果、全国の多くの地域で見られる小規模な兼業農家とは対照的な、高収益で効率的な大規模経営が実現しています。
問6	答え 1 集団安全保障	第一次世界大戦の教訓から生まれた、国際社会全体を一つの輪として平和を守る仕組みです。特定の同盟国同士が助け合う「集団口自衛権」とは異なり、国際連合などの国際組織において、平和を壊す侵略国を加盟国全体で制裁することに重点が置かれています。
問7	答え 3 天皇を中心とした中央集権的な国づくり	蘇我氏を打倒した後に始まった大化の改新は、それまで有力豪族が持っていた権力を集約し、天皇を中心とした新しい国づくりを目指すものでした。この改革により、土地や人民を国家が直接支配する「公地公民」などの制度が整えられていきました。
問8	答え 3 フランス留学で得た技法を活かし、明るい色彩で「湖畔」などの作品を残した	明治時代美術界では、伝統的な美術を守ろうとする動きと、西洋の技法を取り入れようとする動きが共存していました。黒田清輝はフランスで当時流行していた印象派に近い、光を意識した明るい画風を日本に伝え、それまでの日本の洋画界に新風を吹き込みました。一方、岡倉天心やフェノロサは日本画の復興に力を注いだ人物であり、黒田の活動とは分野が異なります。
問9	答え 4 北海道の北東に位置する北方領土の一つであり、日本の領土の最北端である。	日本の東西南北の端は、北が択捉島、南が沖ノ鳥島、東が南鳥島、西が与那国島と定められています。択捉島は北方領土の中で最大の面積を持つ島でもあります。これらの端の地点を正確に把握することは、日本の排他的経済水域（EEZ）の範囲を理解する上でも非常に重要です。
問10	答え 3 前者がリデュース、後者がリサイクル	ゴミの発生自体を抑える取り組みはリデュース（Reduce）と呼ばれ、使い捨て製品の使用抑制などがこれに該当します。一方、廃棄物を一度資源に戻してから再び製品化することはリサイクル（Recycle）と呼ばれます。これらに、一度使ったものをそのままの形で繰り返し使うリユース（Reuse）を加えた「3R」は、循環型社会を形成するための重要な指針となっています。
問11	答え 4 デフレーション	不況などで消費が冷え込み、買い手側の需要が売り手側の供給を下回ると、企業は在庫を減らすために価格を下げます。この物価下落が継続する状態をデフレーション（デフレ）と呼びます。
問12	答え 2 旧藩主が新たに「知藩事」に任命され、引き続きその土地の統治にあたった。	版籍奉還によって土地と人民の所有権は天皇へ移りましたが、実際には旧藩主がそのまま「知藩事」という地方官官吏として各地の統治を続けました。しかし、この仕組みでは政府の命令が全国に徹底されにくかったため、2年後の1871年に、より強制力の強い「廃藩置県」が実施されることになります。